資料１６

令和７年度　甲賀市総合防災訓練について

１．方針

「能登半島地震」の復旧復興の現状や「南海トラフ地震」の災害想定が報道される中で、市民の地震に対する意識が高まっており、これに応える内容とする。

参加者が今後の防災活動に活かし、災害に直面した際に適切な行動を取り「逃げ遅れゼロ」を実現できるよう、「避難場所運営訓練」をはじめ「災害図上訓練」や「情報伝達訓練」等を実施する。

２．訓練想定

【南海トラフ巨大地震（半割れ）が発生　甲賀市の震度は６強】

11 月 10 日（月）に地震が発生。発災から 5 日が経過しており、在宅避難が困難となった被災者が避難所に集まりだしており、避難生活のニーズも多様化する段階にある。

３．訓練計画

日　時：令和 7 年 11 月 16 日(日)

場　所：甲賀市甲賀町地先（鹿深夢の森を予定）

内　容：避難所運営訓練、災害図上訓練、情報伝達訓練など

参加者：甲賀地域の住民、甲賀地域の防災士、消防署、消防団、市職員、防災協定締結事業者など

４．訓練当日までのスケジュール

1 月 29 日	甲賀地域区長会にて説明済み
4 月以降	甲賀地域の区・自治会長様、自治振興会長様、まちづくり協議会長様へ再度説明
10 月中	避難の考え方（防災マップ）について説明、災害図上訓練（HUG など）
11 月 16 日	令和７年度甲賀市総合防災訓練（甲賀地域）